

放課後等デイサービス「デフキッズ」におけるサービス状況に関する自己評価集計結果
およびスタッフによる意見交換をふまえた今後の対応策について

放課後等デイサービス デフキッズ

		質問項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	スタッフによる個別意見	スタッフ協議をふまえた今後の対応策
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	0		
	2	職員の配置数は適切であるか	4	2	0		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか 業務改善	2	4	0	①入口階段が雨の日は滑りやすくなる手すりを設けるといった改善が必要と感じる ②事業所が2階にあるため、移動が不自由な人が来所する際の対応体制を整えておく必要がある。	2階にある事業所玄関につながる階段の傾斜が急で滑りやすいため、家主と協議の上、手すりや滑り止め防止シートの取り付けなど、安全性向上を図りたい。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	1	4	1		従来は実施していなかったが、来年度から保護者及びスタッフアンケートの結果をふまえ、その課題解消を目標としてPDCA管理を実施することとする。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2	1		今年度から実施する。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	0	3	3	自己評価を実施するのは今回が初めてである。これを機会に今後はホームページに公表していきたい。	今年度から実施する。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4	1	これまで、他事業部門のスタッフに当事業所スタッフの対応についてご意見をいただくことはあったがあくまでも非公式的な形だったため、今後は正式な形で実施するようにしたい。	従来は相談支援事業所からの意見・助言をふまえて業務改善を行ってきたが、こうした外部評価を公式化するために、来年度中に第三者委員会を設置したい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか 適切な支援の提供	5	1	0	聴覚障害（ろう児）に関するテーマの研修の実施は県内ではほとんど見られないが、発達障害に関する研修、または聴覚障害児施設協議会主催の研修へ参加している。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0		

適切な支援の提供

10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	2	聴覚障害(ろう児)に関わるに適したアセスメントツールが何か模索中である。	アセスメントツールを用いた評価方法を習得するために当事業所管理者兼施設長が研修期間に研修参加を申し込んでいるが、研修先の聴覚障害者受け入れ態勢が整っていないため、現在研修先からの返答を待っているところである。
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0		
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2	0	利用者の心身状態に応じて固定化した対応を取らざるを得ない場合がある	
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2	0	個別支援計画や日々のスタッフ同士の情報交換をふまえ、利用者の課題を認識したうえで支援にあたっている。	
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0	原則として最低でも半年に1回個別支援計画会議を開き、スタッフ協議の上個別支援計画を作成している。	
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	2	0	必要に応じて実施している	
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1	0		
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0		
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	0		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	2	0		ガイドラインをスタッフ全員に配布している。その上で、モニタリングや個別支援計画会議を実施している。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	0		
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0		

関係機関や保護者との連携

22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	3	0	対象者については実施している	病院との連携により、医療的ケアが必要な子供の受け入れ体制を整えるようにしている。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2	0	対象者については実施している	当法人の相談支援事業所がこうした情報を把握しており、必要に応じて情報交換している。今後も連携し、情報の共有を図っていきたい。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2	0		
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	0		以前から、対応方法について助言を受けるなど、こうした支援機関と必要に応じて連携を取るようになっている。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	4	0	①今年度活動実施の計画はない ②国際大学交流会・バレーボールなど実施している ③数年に1度キャンプなどを利用して交流活動を行うことはあるが、今年度は実施していない。	当事業所の主な利用者は聴覚障害児であるため、コミュニケーション支援体制の確保が可能であるときに、これらの施設との共同企画を実施するようにしたい。また、利用者の兄弟を対象に交流企画を設けることも検討している。
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	2	2	スケジュールが許す限り出席している。	施設長が適宜出席している。今後もスケジュールが許す限り出席する。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1	0		
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	5	1	①保護者への説明責任は果たしているが、ペアレント・トレーニングを担当できる人員がいない ②もっと努めなければならない ③以前はろう学校に出張して保護者に手話指導を実施し、聴覚障害児と確実なコミュニケーションができるようにするためのサポートを行っていたが現在は未実施。いずれ機会を見て再開すべきと考える。	今後、保護者支援という観点からも、保護者を対象としたワークショップや講演会を設け、保護者の対応力向上につながるようなサポートをしていきたい。
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1	1		
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	2	0		
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	5	0	父母の会はないが、利用者の保護者たちが主体となっている団体との連携協力を今年度実施した	

保護者への説明等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	苦情があったときは必ず記録を作成している。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	保護者を対象にデフキッズ通信を月1回発行している。	今後は、キッズ通信にスタッフの研修参加状況について掲載し、専門性向上に向けた事業所の取り組みをご理解いただけるようにしたい。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	4	①小規模であり人員が少ないため、事業所行事の開催はない ②活動スケジュールや地域住民の状況からなかなか実施するチャンスがない。今後公開療育などを通じて、地域住民との関わりを増やしていきたい	今後、公開療育の呼びかけ対象に地域住民を含めるようにするとともに、講演会やワークショップを企画し、地域住民に参加を呼び掛けるなどして交流促進を図りたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2	0		来年度前半に保護者に対し、各種マニュアルの概要を文書にて送付する予定である。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	2	0	毎年度1回避難訓練を実施している。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	2	0		指導員を関連研修に参加させている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	1	3	今後は個別支援計画書に記載するようにしたい。	これまでは、ミーティングでスタッフ同士で身体拘束が必要なケースについて確認するようにはしていたが、今後は個別支援計画に明記し、適切な対応が図れるようにしたい。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1	0	対象者については通院先とも連携の上実施している。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	0	6	0	事例集の作成はないが、職員同士の情報共有と連携を常に行っている	現場では事例集には記載されていないような想定外の事態が起こることもあるため、ミーティングを開いて考えられる状況を常に想定し、事故防止に向けて最大限の努力をしている。今後はそうした事態を蓄積し、事例集を作成したい。